

見附市合流式下水道緊急改善事業に対する事後評価について

見附市合流改善アドバイザーミーティング

会長 姫野 修司

委員 久住 裕一

委員 今井 弘志

委員 松永 清司

委員 近藤 行生

見附市合流式下水道緊急改善事業の事後評価について、アドバイザーミーティングにおいて下記のとおり確認しました。

記

1. 汚濁負荷量の削減について

当該合流式下水道を分流式下水道と置き換えた場合において排出する汚濁負荷量と同程度(分流式下水道並)以下とすることについて、合流改善事業の事後検証のためのモニタリング調査結果により、対策済みを確認しました。

2. 公衆衛生上の安全確保について

吐き口において、未処理放流水回数を半減することについて、事後検証において目標値を達成する結果となっており、対策済みを確認しました。

3. きよう雑物の削減について

吐き口において、きよう雑物の流出を極力防止することについて、既存施設の設備により、対策済みを確認しました。

4. 今後の取り組みについて

今後も引き続き施設の適正な運転管理及び維持管理を行ったうえで、継続して放流水の水質状況等に注視し、必要に応じて対応することを確認しました。

見附市合流式下水道緊急改善事業の事後評価について、以上の項目を確認しました。引き続き適切な取り組みをお願いします。

平成27年5月11日

見附市合流改善アドバイザーミーティング

会長 姫野 修司